

子どもたちに 核兵器のない世界を

核兵器廃絶めざす
全教メールニュース
第14号 2009.10.2

10月を国際署名運動の飛躍をつくりだす月に

全労連は、10月を国際署名運動の飛躍をつくりだす月とするため、6日・9日を全国一斉署名行動に、国連軍縮週間が始まる24日を第2次全国行動に設定し、15日には「署名推進と諸行動の成功をめざす全労連単産・地方ブロック代表者交流会議」をおこないます。全教本部も、6～9日の連日集約・連日メールニュース発行の体制をとり、飛躍を図ります。

埼玉県教組が国際署名推進へニュース発行し とりくみ強める！

ついに各県組織から、核兵器廃絶の運動推進のニュースが出ました。埼玉県教組は、1万5千の署名目標の達成をめざし、ニュース「核兵器のない世界を」第1号を発信しました。

埼玉県では、国際署名「核兵器のない世界を」の要請に、上田清治知事が署名したのをはじめ、教育長も15人が署名し、さいたま市の教育長は「いま行動のとき」とメッセージを寄せています。県教組は、来年5月のNPT会議に代表を派遣し、1万5千筆の署名提出にむけて運動を強化しようと、新たに署名用紙をおろし、支部・分会にとりくみを呼びかけています。

支店名	目標	到達	達成率(%)
さいごの工作	1750	209	12
東	4000	311	8
北	1000	193	19
入野	4000	181	5
北陸	200	0	0
埼玉	450	8	2
埼玉	100	24	24
大野	1000	85	9
北陸	400	43	11
埼玉	1750	196	11
北陸	450	13	3
北	15000	1528	10

全教女性部は、10月・11月を全国一斉宣伝月間に位置づけスタート！

全教女性部は、9/6の委員会で、10月・11月を「核兵器廃絶、憲法9条を守ろう！女性部全国一斉宣伝月間」に決定し、駅・商店街・スーパー前・団地などでの宣伝署名行動を呼びかけ、プラスターなど宣伝グッズも各県に送っています。京教組女性部は、8月の69行動の16人に続いて、9月には2回17人が参加してとりくみ、京教組の署名7657筆をリードしています。

私はここから何かを始めたい！

世界大会に参加した20代女性が岐阜県教組に加入しました。この方の大会参加の感想から一部を掲載します。

「原爆を許すまじ」の独唱が始まった閉会総会は、壁面を埋め尽くした日本各地からの平和を願うペナント、そして会場いっぱい集まった人たちの熱気、8月9日という時の重みが会場全体から伝わってくるように感じました。

どうしても肌で感じたかった8月9日11時2分を爆心地近くの平和公園で迎えさせていただきました。会場を埋め尽くす人たち、そして会場に入りきれない人たち、捧げられたたくさん鶴とともに、平和記念式典の様子を間近に感じる事ができました。

長崎の鐘が鳴り響く中での11時2分の黙祷、平和宣言とともに空高くハトが飛び立ちました。大きく旋回しながら飛び立っていくハトを見つめながら、私はここから何かを始めたい！そんな思いを強くもちました。